

トピック

小中一貫校滝野校 閉校記念作品展示

地域の良さを学び誇りを持つ



滝野校の年表と地域についての紹介を展示



↑協力して制作した滝野校の児童生徒たち

今年度で閉校する小中一貫校滝野校の児童生徒が、総合的な学習として『滝野の良さを伝えよう』、『滝野校の良さを伊万里市の人に伝えよう』をテーマに、地域の特色や滝野校の歴史についてまとめた年表などを制作し、1月18日～31日、市役所市民ロビーに展示しました。

小学生は、統合先の東山代小学校との交流会にあわせて制作した、地域の行事や生き物の紹介などの掲示物を展示。中学生は明治6年（1873年）の川内野学校の開校から日向郷・下分校が

あったことを含めた現在までの歴史を年代ごとに分担して制作。市民の人にも広く見てほしいという思いから、今回の展示が実現しました。

小学校6年生は「閉校は悲しいが、滝野の良いところを伝えられた」と話しました。中学校3年生は「分校など知らないことも多かった。最後の一年間を盛り上げることができたので、最後の卒業生になって嬉しい」と感想を述べ、滝野校は少人数だったが、4月からたくさんさんの友達とコミュニケーションをとってほしい」と後輩への思いを語りました。

2 トピック

3 特集 1
7 春を満喫 桜めぐり

8 特集 2
9 市民活動の交流の輪を広げる

10 ほがらかページ
11

12 スポーツ

13 教育と文化

14 インフォメーション
29

暮らしのチャンネル

30 30-32 お知らせ・募集・試験
33 こんにちは図書館です
34 保健だより
35 市民相談ほか

昭和の波多津映像・写真展

36 編集室から
人の動き

今月の表紙



魚の解体を見つめる牧島保育園の園児たち。園の職員が体長約1m、重さ約3kgのさわらを3枚におろしながら、魚にも人と同じように目や歯、骨があることを説明し、園児たちは生き物の命の大切さを学びました。魚は給食で提供され、感謝しながら味わいました。